

ローカルクールジャパン推進事業

平成31年度予算案額 2.0億円（新規）

事業の内容

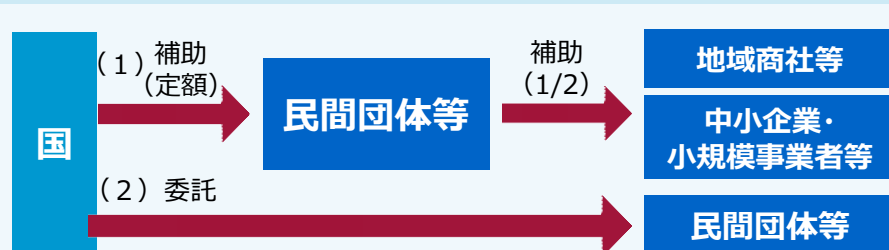
事業目的・概要

- 2020年の東京オリンピック・パラリンピック、2025年の大阪万博の開催は、世界の注目が日本に向け、インバウンドの増加が見込まれます。
- 全国各地には魅力ある商材・サービス等がありますが、増加する外国人旅行者のニーズに合った事業展開の知見が少ないため、旅行者の分散や観光消費に繋がっていません。
- ヒト・コト・モノ全体のブランディング・マーケティングから、ビジネスインバウンドを含めた外国人旅行者に向けたプロモーションまでを支援することで、地域へ人を呼び込む力を高めつつ、消費を促進します。
- 同時に、当該ブランディング等に沿った中小企業等の商材・サービスの磨き上げ等を支援し、インバウンドとアウトバウンドの好循環の創出、各地の稼ぐ力の向上を実施します。
- また、観光客に消費行動を促す環境整備を行うための計画を策定します。

成果目標

- 平成31年度から36年までの5年間の事業であり、最終的には観光ビジョンに掲げた外国人旅行消費額2030年に15兆円にすることに貢献します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) クールジャパンプロデュース支援事業

- 日本各地に人を呼び込み、消費を促すため、商工団体や地域商社等の地域関係者が、プロデューサー等の外部人材と連携して行う、地域ブランディングを支援。
- 当該ブランディングに沿って、中小企業等が、ビジネスインバウンドや外国人旅行者をターゲットとした商材やサービス等の磨き上げを、外部人材と連携して行う取組等を支援。
- 中小企業等へのアドバイザー支援、メディア招聘・ゲートウェイ空港等における情報発信・展示会開催、連携会議等、単独ではできない側面支援を実施。

(2) 消費促進環境整備調査等事業

- 商工会・商工会議所、地域の事業者等が一体となって、デジタル技術等の新しい技術等を用いることで、観光客のストレスをなくし、消費行動を促す環境整備を行うための計画を策定。

